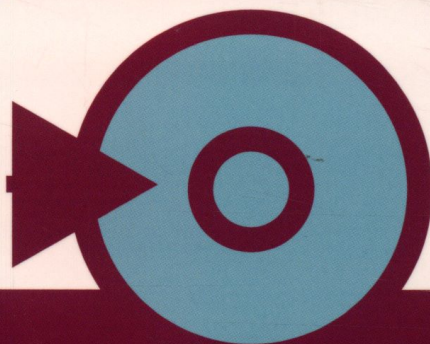


CD 2枚付き



合格

できる

日本語能力試験

N3

浅倉 美波

井江 ミサ子

山本 京子

✓ **練習問題＋総復習問題で
確実に実力アップ**

Steadily improve your abilities with
practice and review problems

以练习问题＋总复习问题，来稳步提高实力

연습문제＋총정리 복습문제로

확실하게 실력 향상

Tăng khả năng một cách xác thực bằng
các bài tập luyện tập và bài tập ôn luyện
tổng hợp

✓ **ボリュームたっぷり、
例題503問掲載**

Contains lots of example problems
—503 questions!

刊有503道问题，容量充足

예제가 한 가득，

503개의 예문 수록

Tuyển tập 503câu ví dụ



合格

できる

日本語能力試験

N3

はじめに

1984 年に始まった日本語能力試験は、2010 年から大幅に形式が変更されました。これまでの 1 級から 4 級までのレベルは、N 1 から N 5 までの 5 段階になりました。

2009 年までの日本語能力試験の 2 級と 3 級については、レベルの差が大きいという問題がありました。新しい試験では、2 級と 3 級の間に、もう一つ N 3 を設けました。つまり、今までの 2 級レベルが二つに分かれたと考えられます。

この問題集は、新試験の N 3 のレベルに対応するように作られました。これまでの 2 級レベルよりやさしく、3 級よりはむずかしい、つまり中級前半レベルになります。初級のように教科書的な日本語ではなく、内容もことばの使い方もスピードも、日本人が使う日本語（生の日本語）に近づいていくというレベルです。日本人の話が聞けるようになりたい、日本の新聞や本が読めるようになりたい、日本人と深い話がしたいという人たちは、まずこの N 3 レベルをしっかりと勉強してください。

新しい日本語能力試験は始まったばかりです。私たちは『新しい「日本語能力試験」ガイドブック』（国際交流基金、日本国際教育支援協会）を参考に、この問題集を作りました。新試験はこれから変わっていくとは思いますが、新しい日本語能力試験がどんな試験なのかわからなくては、試験を受けるみなさんは不安でしょう。私たちは、そんな不安を少しでも軽くすることができたらという思いで、この問題集を作りました。

この問題集が少しでもみなさんの勉強の助けになれば、うれしく思います。

2011 年 1 月

著者一同

目 次

はじめに	3
日本語能力試験 改定の概要	6

第 1 部	練習問題	11
-------	------	----

言語知識 (文字・語彙)	13
--------------	----

問題 1	文字	漢字の読み方をえらぶ.....	16
問題 2	文字	どの漢字で書くかえらぶ.....	22
問題 3	語彙	文の意味に合ったことばをえらぶ.....	28
問題 4	語彙	ことばを言い換える	34
問題 5	語彙	ことばの使い方をえらぶ.....	40

言語知識 (文法) ・ 読解	49
----------------	----

問題 1	文法	正しい文法形式をえらぶ.....	52
問題 2	文法	ことばを並べ替えて、文を作る	56
問題 3	文法	文章に合った文法形式をえらぶ	60
問題 4	読解	文章の内容を理解する (短文).....	66
問題 5	読解	文章の内容を理解する (中文).....	74
問題 6	読解	文章の内容を理解する (長文).....	82
問題 7	読解	必要な情報を探す	88

ちょう かい
聴 解

97

問題 1	聴解 「どうするか」を聞く.....	100
問題 2	聴解 「必要 ^{ひつよう} なところ」を聞く.....	105
問題 3	聴解 「全体 ^{ぜんたい} 」を聞く.....	110
問題 4	聴解 絵 ^え を見て何 ^{なん} と言うか考 ^{かんが} える.....	111
問題 5	聴解 言 ^{こと} われたことにすぐ答 ^{こた} える.....	117

第 2 部

そう ぶくしゅう もん だい
総復習問題

119

げん ご ち し き も じ ご い
言語知識 (文字・語彙)

120

げん ご ち し き ぶんぽう どっ かい
言語知識 (文法)・読解

126

ちょう かい
聴 解

140

Column

1	かん じ おほ 漢字が覚えられない!.....	21
2	ご い ふ 語彙が増えない!.....	27
3	し けん ひ だいじょう ぶ 試験の日、大丈夫かな.....	39
4	なが ぶんしやう 長い文章はむずかしい.....	96
5	ちょうかい にが て 聴解が苦手!.....	118

にほんごのうりよくしけん かいてい がいよう 日本語能力試験 改定の概要

● 改定のポイント

日本語能力試験は、日本語を母語としない人が受ける試験です。

この日本語能力試験が2010年度から変わりました。ここでは、2009年7月に公表された『新しい「日本語能力試験」ガイドブック』をもとに、改定の概要についてN3を中心に見ていきましょう。

新しい日本語能力試験は、これまでと何が大きく違うのでしょうか。そのポイントは4つあります。

- 1) 課題遂行のための言語コミュニケーション能力を測る
- 2) レベルが4段階から5段階に増える
- 3) 「得点等価」を行う
- 4) 「日本語能力試験 Can-do」リスト（仮称）を提供する

改定された日本語能力試験では、漢字を何語覚えた、文型をいくつ知っているということではなく、その漢字、文法、語彙の知識を使って、実際の社会生活に必要なコミュニケーションがどれだけできるかを測ります。そして、あるレベルに合格した人が、日本語を使って実際に何ができるかを記述したものを、受験者に提供します。具体的にどのようなことができるのかを、周りの人にもわかりやすく示すことができます。

今までの級との対応ですが、N1は1級より高いレベルまで測れる（合格ラインはほぼ同じ）ようになりました。N2と2級、N4と3級、N5と4級はほぼ同じレベルとされています。N3は2級と3級の間のレベルとされています。

● 試験科目

試験科目（試験時間）は、次のようになっています。

N1：「言語知識（文字・語彙・文法）・読解」（110分）と「聴解」（60分）

N2：「言語知識（文字・語彙・文法）・読解」（105分）と「聴解」（50分）

N3：「言語知識（文字・語彙）」（30分）と「言語知識（文法）・読解」（70分）と「聴解」（40分）

N4：「言語知識（文字・語彙）」（30分）と「言語知識（文法）・読解」（60分）と「聴解」（35分）

N5：「言語知識（文字・語彙）」（25分）と「言語知識（文法）・読解」（50分）と「聴解」（30分）

N1、N2で「言語知識（文字・語彙・文法）・読解」となっているものが、N3、N4、N5では「言語知識（文字・語彙）」「言語知識（文法）・読解」に分かれているのは、これらのレベルの場合は語彙や文法項目が限られているため、ある問題が別の問題のヒントにならないようにするため、とされています。

なお、解答はすべてマークシート方式で行われます。

● N3の問題内容

N3では、次のような問題が出題されます。（ ）は本書の対応ページ数です。

1 言語知識（文字・語彙）

1-1 文字・語彙

1-1-1 漢字の読み方をえらぶ (p.16)

漢字で書かれた語の正確な読み方を問う問題

1-1-2 どの漢字で書くかえらぶ (p.22)

ひらがなで書かれた漢字の正確な書き方を問う問題

1-1-3 文の意味に合ったことばをえらぶ (p.28)

一文の中に入る、文脈から見て適切な語彙をえらばせる問題

1-1-4 ことばを言い換える (p.34)

似ている意味の語彙や表現をえらばせる問題

1-1-5 ことばの使い方をえらぶ (p.40)

語の適切な使い方をしている文をえらばせる問題

2 言語知識（文法）・読解

2-1 文法

2-1-1 正しい文法形式をえらぶ (p.52)

文の内容に合った適切な文法形式をえらばせる問題

2-1-2 ことばを並べ替えて、文を作る (p.56)

適切な語順に並べ替えて、正しい文を完成させる問題

2-1-3 文章に合った文法形式をえらぶ (p.60)

まとまった文章を読んで、その中に出てくる文法形式を答えさせる問題

文法分野では、「文の文法2」「文章の文法」はまったく新しい形式の問題なので、よく慣れおく必要があります。

2-2 読解

2-2-1 文章の内容を理解する（短文）(p.66)

150～200字程度のテキストの内容などを理解する問題

2-2-2 文章の内容を理解する（中文）(p.74)

350～500字程度のテキストでキーワードなどを理解する問題

2-2-3 文章の内容を理解する（長文）(p.82)

550字程度のテキストを読んで、全体の内容などを理解する問題

2-2-4 必要な情報を探す (p.88)

600字程度の広告やパンフレットなどから必要な情報を探す問題

読解分野では、「情報検索」がまったく新しい形式の問題なので、よく慣れおく必要があります。

3 聴解

3-1 「どうするか」を聞く (p.100)

指示やアドバイスをしている会話を聞いて、会話の後にどんな行動を取るかをえらばせる問題

3-2 「必要なところ」を聞く (p.105)

事前に示されているポイントに絞って、答えを聞き取ることができるかを問う問題

3-3 「全体」を聞く (p.110)

長めのテキストを聞いて、話し手の考えや主張などが聞き取れるかを問う問題

3-4 絵を見て何と言うか考える (p.111)

イラストを見ながら、適切な発話を選択できるかを問う問題

3-5 言われたことにすぐ答える (p.117)

短い発話を聞いて、それに適切に答えられるかを問う問題

聴解分野には、「発話表現」「即時応答」など、新しい形式の問題が多く含まれているので、注意しましょう。

● N3 の試験対策のために

新しい日本語能力試験の対策としては何が必要なのでしょうか。

N3では日常的な場面で必要な日本語能力が求められます。語彙や文法をどれだけ知っているかということよりも、それらのさまざまな意味や使い方、それらを組み合わせた課題解決のためのコミュニケーション能力が求められます。これらを身につけるのは、簡単なことではありません。毎日の日本語の学習が大切です。また、日本語の学習と合わせて、日頃からさまざまな分野の本や新聞などを読むようにし、日本社会に関する知識を身につけるようにしましょう。

その上で、特に新しい形式の問題については、たくさん問題を解くことで、その形式に慣れることが大切です。形式に慣れていれば、本番では問題内容に集中できます。

本書は、N3合格を目指すみなさんのお役にきっと立てると思います。みなさんのご健闘をお祈りいたします。

株式会社アルク 日本語書籍編集部